

## 《特別講演》

オープンワーク株式会社 (IT) 代表取締役社長 大澤陽樹氏

### 【仕事内容】

国内最大級の社員クチコミ数を有する、転職・就職のための情報プラットフォーム“OpenWork”の企画・開発・運営、および、東証グロース市場上場のオープンワーク株式会社の経営をしています。

### 【自己紹介文】

1985年2月生まれ。福島県いわき→兵庫県西宮→千葉県松戸→茨城県つくば→UK Manchester→千葉県柏の葉→東京都中央区。江戸川学園取手高等学校→筑波大学生物学類(3-4年次 The University of Manchester, Life science で単位取得)→東京大学大学院新領域創成科学研究科 修士修了。リンクアンドモチベーションへ2009年に新卒入社。人事制度・組織文化・人材育成・人材採用に関するベンチャー向けのコンサルティングPJに従事。2015年に同社企画室室長へ就任。新規事業であるモチベーションクラウドの立ち上げや、インキュベーション(CVC)事業に従事。2018年よりヴォーカーズ株式会社(現オープンワーク株式会社)へ兼務出向。2019年にオープンワーク株式会社へ転籍。同年に執行役員、取締役副社長へ就任。2020年4月より同社代表取締役社長。2022年12月に同社が東証グロース市場へ上場。著書:1300万件のクチコミからわかった超優良企業(東洋経済) その他:2023年注目の人物「起業家」ジャンルで10人に選出(AERA 年末年始特別号(12月26日))

## 《交流会》

### (1) 株式会社 URBANWORKS (まちづくり・スタートアップ育成)

代表取締役 後藤良子氏

### 【仕事内容】

都市計画・まちづくりのコンサルタント  
産業まちづくり・スタートアップ育成

### 【自己紹介文】

- ・元々は理系で建築を学びたいと思い、理系大学のカリキュラムを見たが自分がやりたいのは意匠設計だと気づき、総合大学で芸術系の建築がある唯一の大学である筑波大芸術専門学群を選ぶ。
- ・建築を学んでいく中で建築の外にも興味が沸き大学院では環境デザインコースを選択。
- ・修了後には建築と都市設計両方に携われる会社を探し、入社。・経験を積みネットワークも出来た入社8年経った頃、その会社での活動の限界を感じ、転職を決意。・次の仕事場として色々な選択肢をあげ、色々な人に会いながら対象を絞り、最終的に残った独立の道を選択。
- ・自身の会社の代表を務めながら、他の法人についても役員等を複数兼務。

## (2) 株式会社ナイルワークス（総合商社、住友商事株式会社からの出向）

取締役 COO 田中克憲氏

### 【仕事内容】

出向先である農業用ドローン・農業データプラットフォームを開発・販売するスタートアップにて経営マネジメント業務を行っております。元々は販売マーケ・財務も見ていましたが、現在は事業戦略の構築を行い、それに基づいたドローン開発と事業開発（アグリ版 Uber eat など）の部長も兼務するため、開発業務がメインです。

### 【自己紹介文】

（これまでの仕事内容/直近から順に）

- ・スマート農業に対するスタートアップ投資（5千万円-1億円前後×3件）
- ・インドにおける農薬販売会社買収・設立（ゼロから設立までのプロジェクトリーダー 10億円程度）
- ・東南アジア圏における農薬販売設立 FA 担当
- ・豪州石炭上流権益への投資・管理におけるリスク管理担当
- ・英国北海油田上流権益への投資・管理におけるリスク管理担当
- ・住友商事全社の投資基準策定担当

エンジニア志望として工学系に進学するが、途中で経営マネジメント分野に興味を持ち、大学院から経営マネジメントコースに転換。仕事としてエンジニアリングを中心とした事業に関わりたくないと漠然と考えていたが、ジェネラリストとして広い分野での経験を積みたいと考え総合商社業界を志望。就職活動期間は6ヶ月程度。就職後は投資管理を中心に様々な分野に関わり、事業運営のこつや確認すべきことを学ぶ。約10年前に自身で事業を運営していきたくなり、営業部門へ異動。インド・ベトナム・トルコなどを中心としたアジア圏での事業会社設立・運営を経験。

## (3) アクセンチュア株式会社（コンサルティング）

マネジシングディレクター 本徳亜矢子氏

### 【仕事内容】

人材・組織変革領域のスペシャリストとして、ジョイントベンチャー立上げ、組織・制度改革、デジタル人材育成、組織風土変革に幅広く従事。特に、全社 DX 推進や構造改革における人材・組織のトランスフォーメーションの全体プランニング、実行支援・フォローアップについて実績多数

### 【自己紹介文】

- ・高校時代に読んだ書籍をきっかけに「クジラ」・「民俗学」・「文化人類学」に興味を持ち、筑波大学人文学類に入学。大学時代は日本の伝統捕鯨に関心を持ち、フィールドワークを中心に研究し、更に自然科学的なアプローチにも拡げるべく大学院で環境科学研究科文化生態学を専攻。
- ・大学院修了後は、一度ビジネスの世界でチャレンジしたいと考えアクセンチュア（当時のアンダーセンコンサルティング）に入社。主にハイテク業界を中心に業務プロセス、システム改

革、事業統廃合に関わるプロジェクト支援など、幅広くコンサルティング案件を手掛ける。その後は人材・組織変革領域のスペシャリストとして、ジョイントベンチャー立上げ、組織・制度改革、デジタル人材育成、組織風土変革に幅広く従事。特に、全社 DX 推進や構造改革における人材・組織のトランスフォーメーションの全体プランニング、実行支援・フォローアップについて実績多数。アクセンチュア社内における I&D 推進、キャリアカウンセリング、人材育成も担当

#### (4) 日本電気株式会社 (NEC) (電気機器)

##### ビジュアルインテリジェンス研究所・ディレクター (研究グループ長)

劉 健全氏

###### 【仕事内容】

映像解析技術とデータベース技術の融合に関する研究開発に従事し、継続的に研究成果の製品化を実現。現在、MM/DB/DM/CV/HCI の学際分野で広範囲に活動し、NEC の DX を支えるメディア分析基盤技術の研究開発をけん引。

###### 【自己紹介文】

博士(工学)。2012年 NEC 入社。難関学会を含む国内外の主要会議にて 70 本以上の論文発表、意匠・特許出願 100 件以上。IEEE MIPR 2021 の実行委員長を含む多数の国際会議のプログラム委員長を歴任。情報処理学会 2018 年度業績賞・2020 年度情報処理技術研究開発賞、令和 3 年度関東地方発明表彰発明奨励賞、第 69 回電気科学技術奨励賞並びに文部科学大臣賞等多数の賞を受賞。法政大学理工学研究科兼任講師。映像情報メディア学会論文誌 MTA、IEEE Multimedia 各編集委員。IEEE、ACM、IEICE、IPSJ、DBSJ、APSIPA 各会員。

#### (5) 楽天グループ株式会社 (IT)

##### 楽天ピープル&カルチャー研究所

代表 日高 達生氏

###### 【仕事内容】

- ・グローバル人材育成・組織開発 (PMI コンサルティング、理念共有を通じた一体感醸成)
- ・ダイバーシティ&インクルージョンの推進
- ・海外大学やビジネススクールとの共同研究 (コーポレートカルチャー、VR 等)
- ・プロスポーツチームに対する組織開発コンサルティング (調査・ワークショップ等)
- ・海外地域統括会社における新規部門設立と運営
- ・新卒採用の企画・運用
- ・教育研修の企画・運営 (Englishnization 等)

###### 【自己紹介文】

- ・スポーツ医学を学ぶために筑波大学体育専門学群に入学
- ・体育会医学支部女子バスケットボール部ヘッドコーチとして東日本準優勝
- ・組織を強くする仕事につきたいと考え、組織人事コンサルティングのリンクアンドモチベー

ションに入社

- ・企業研修の営業、新規事業立ち上げ(プロスポーツクラブへのコンサル)、大手企業の組織変革コンサルを経験し、当時最年少(30歳)で執行役員に就任
- ・グループ会社取締役としてグローバル人材育成・組織開発事業に従事
- ・楽天に入社し、グローバルな組織開発部門を設立。M&Iにより参画した企業との文化融合をリード
- ・楽天ピープル&カルチャー研究所を設立し代表に就任。海外大学との共同研究をリード
- ・シンガポールに5年駐在し、海外地域統括拠点にて新規部門設立
- ・海外での組織人事カンファレンスに登壇、Works連載を担当・人事部門にて新卒採用及び社員研修の責任者に着任

## (6) NHK(日本放送協会) (マスコミ)

松山放送局 コンテンツセンター ニュース・番組制作グループ (制作) ディレクター

捧 詠一氏

### 【仕事内容】

テレビ番組制作、Web 展開、外部連携

### 【自己紹介文】

- ・新潟市出身。プログラミングを学べばゲーム業界や映画業界で映像制作ができると考え、第三学群情報学類を選択。
- ・大学では、新歓で空手道部の熱さ・先輩方の闊達な姿に惹かれ入部。3年の夏からは主将も務めた。
- ・学類同期のプログラミングスキルの高さに怯み、別の業界も視野に就職活動を実施。テレビ番組制作にやりがいを感じ、NHK ディレクター職の採用試験を受け内定を得る。
- ・初任地は福岡県の北九州放送局で5年勤務。5分のVTR リポートから25分の生中継全国放送、43分の海外ドキュメンタリーなど幅広く制作を担当。
- ・2013年から10年間は東京勤務。「あさイチ」「ノナレ」「ファミリーヒストリー」「所さん！大変ですよ」「NHK スペシャル」など制作。防災に関する専門家・データ企業・自治体防災担当者等と検討会も組織し、発災時のリアルタイムデータ利活用の早期実現に向けての検討・提言を実施。
- ・2023年8月から愛媛県の松山放送局で番組制作を担当。

## (7) 花王株式会社 (日用品)

スキンケア研究所 日下 梓氏

### 【仕事内容】

皮膚洗浄料（洗顔料、メイク落とし、ボディウォッシュ）の商品開発と技術開発

### 【自己紹介文】

環境科学を学びたいと思い、生物資源学類に入学。授業を受ける中で土壌粒子や水の物理化

学に興味を持ち、コロイド界面科学の研究室に所属。研究がおもしろく、就職の際には同じ分野の研究に携われそうかを重視した。学会で、化粧品や日用品メーカーが多いと気づき、この業界なら学んできたことを活用できそうだと思う。就職活動で志望。面接時に修士の研究内容について一番深く長く質問を受けたのが花王で、ここならどっぴりと研究を続けられそうと確信し入社。英語も好きで、海外と関わる仕事の機会があるかも就活のポイントだった。

入社後はスキンケア研究所にて、メイク落としや洗顔料の商品開発を担当。その後、泡や界面活性剤の基礎技術開発に携わる。この時の研究内容が、NHK「トリセツショー」や名古屋テレビ「アップ!」で紹介された。現在はボディウォッシュの技術開発を担当。

## (8) 株式会社 NTT データ (IT)

第二インダストリー統括事業本部 本部長 安地 亮一氏

### 【仕事内容】

現在は法人企業向けのシステムインテグレーションサービスに関する企画、営業の責任者を行っています。担当業界は、小売、食品飲料消費財メーカー、製薬メーカー、化学メーカー等です。

### 【自己紹介文】

学生時代は画像処理の研究をしていましたが、研究室でネット黎明期に触れ（手探りで httpd をコンパイルして自研究室の Web ページを立ち上げました）インターネットの可能性を強く感じるようになりました。また、同時期に PC の価格が一気に下がり、日常生活やオフィスで IT のメリットを多くの人々が享受できる環境が整ってきました。これらの新しい仕組みを使って人々の生活をより便利にすることは、これから絶対伸びる仕事だし、自分の仕事で誰かが喜んでくれることが楽しいと感じ、IT を社会インフラとして提供する NTT データへの就職を選びました。

入社後は音声認識の仕組みを WS から PC にポーティングするなど、自社製品の開発に没頭しました。その後、システムインテグレーションの組織に異動し、情報サービス業や小売業のお客様が、自らのビジネスを実世界から e-commerce 等のネット上にシフトすることをインテグレータとして支援してきました。幅広く様々な業界のお客様のビジネスを IT で変革するニーズはどんどん増える一方で、変革を強く求めるお客様と新しい社会の仕組みづくりにチャレンジしています。

以上